



街の魅力に気づく本【街本】のかわら版

TAKE
FREE

JOURNAL

マチポン

2024 APRIL ISSUE
マチポンジャーナル

VOL. 006

愛媛ゆるりすむ。
粋なライフスタイルペーべーだよ。

訪暮素敵な
ねて。しを
らしら

【特集】



SPC Publishing

こんにちは、マチポンジャーナルです。フリーペーパー・SNS・YouTubeやらなんやらで、えひめ暮らしを愉しむための情報をお届けします。さて、部屋を返る旅。新築はもちろん良い！けど、費用だったりなんやかんやで躊躇したりも。ならば中古住宅やマンションのリノベなんかも有りかもね。今回の特集は「自宅女子Hikariの暮らし探訪日記」。愛媛で素敵に暮らす、あの人たちを訪ねてきましたよ。今号も感動のコンテンツ満載で、手に取っていただけると幸いですー！

Contents

- 特集1:自宅女子Hikariの暮らし探訪日記
- 特集2:1泊2日の滞在 sadamisaki stays
- 愛媛デザイナーズハウス
- COLUMN

暮らしへ探訪日記

自宅女子 Hikari の

my / life my

「食べる」を中心とした里山の家



「ここには、より「ただいま」という言葉がしっくりくるYUKIさんの自宅兼スタジオ。生活感がほどよいスパイスになっている



「いのちを育むのは家庭の食所から」という想いのもと、心と体にやさしいごはんとおやつづくり。自然豊かな今治市玉川町にて、食養生の料理教室を主宰している。米や野菜も作りながら、心穏やかに生きるために暮らして家族で実践・模索中。





猫とグリーンに癒される海街の家

1_大窓から差し込む光が心地よいリビング 2_顔を上げれば庭の景色、調理も楽しくなる 3_味わい深い外観の住まい、「中古住宅だからこそこの雰囲気が出せた」とYUKOさん 4_倉庫をリノベーションしたエントランスは、ギャラリーとしても活用 5_えんで挽きたての豆で淹れるコーヒー 6_トレイは大工さんに作ってもらったオリジナル。ギター、椅子などお気に入りの道具がインテリアにもなっている



平野 裕子さん
新潟県生まれ、東京都育ち。2009年に愛媛県へと移住、環境にやさしい木造みの家をプロデュースする「水と木の間で」代表。暮らしの設計デザイナーとして活動中。今年、自宅の一角を賃貸お試しシェアハウスも民泊ゲストハウスとしてOPEN。
<https://www.btwwaterandtree.com>

12年ぶり2度目の年女を終えて、人生の分岐点に立っている自宅女子Hikari。

「そもそも生き方を変えるべき?」と、手っ取り早く思いついたのは一人暮らし。

どうせだったら素敵なお部屋で自分らしく生活したいから、生き方のヒント、部屋づくりのアイデアを探すために、

憧れの3人の家へ、果たして、暮らし探訪を終えたとき、彼女は「自宅女子」を脱却できるのか…。

注)自宅女子Hikariは想像上の女性であり、実在の人物とは関係ありません。

ディレクション: 桐下勇介/テキスト: 阿部 美咲子/デザイン: 土居麻衣香/撮影: 国吉 誠/モデル: Hikari



もらつものでできたアップサイクルな家



1_もらつものだけで構成されているとは思えないシャレオツな部屋 2_手づくりの模型は、挑戦のカメラを使って動画撮影することで世界に身を置いたような感覚を味わう 3_イベントの小道具も立派なインテリア 4_家の真ん中にキッチンを置いて、「調理はクリエイティブな作業だから」と平岡さん 5_木や衣服もインテリアになっている 6_視界を遮ることなく部屋の全体が見渡せる空間設計

平岡 宏幸さん
サンフランシスコや東京で出会ったメッセンジャーに刺激を受け、2008年にメッセンジャー・バッグ作りをスタート。2010年から本格的に洋服作りを始め、2011年にアパレルブランド「FAKIE STANCE」を設立。2023年に松山市内の工場跡地を改装した実験的な空間「FAKIE STANCE LAB」をOPEN。

「食べる」を中心とした里山の家

ガラガラと戸を開けると、なんともいえない甘い香りが漂ってきた。懐かしさ満点の土間は、いきなり広い音所へとつながっている。リネンのエプロンを着けて、笑顔で出迎えてくれたYUKIさんと会うのは2回目。彼女が主宰する料理教室に参加して、穏かな人柄と美味しいお料理、そして第100年を迎えるとしている家の大ファンになったのだ。

春とはいえ、まだ肌寒いその日、薪ストーブからはバチバチと心地よいリズムが響き、オープンを入れたスコーンがちょうど焼きあがった。豆乳のチャイを淹れるお手伝いをして、早速おやつタイム。窓の外に広がる里山の景色を眺めつつ、たわいのないお喋り。Yeah! なんて豊かな時間。こんな家で暮らしたら、きっとYUKIさんみたいなやさしい人になれるはず…。方向性、早くも見つけられたのか私…、と思ったが、この暮らしってあくまでも料理が上手で、庭の手入れや隣の世話など骨を惜しまず働く人にしかできないんじゃ…。うん、いったん、ちょっと落ち着こう。

猫とグリーンに癒される海街の家

潮風の香りは、いつも懐かしくて、なんだか甘酸っぱい気持ちを運んでくる。そんな海街で暮らすYUKOさんは暮らしのデザイナー。都会育ちの彼女は、「好きな場所を見つけて、好きなことを仕事にしたい」と国内外を旅して、この海街へと落ち着いた。カッコよすぎる! ご自宅は第50年とは思えないくらい快適な中古住宅。彼女がデザインして、洒落たホームオフィスへと変貌させたのだ。かつての倉庫は来客用のエントランス、2間続きの薄暗かった和室はLDK&ワークスペースに。ポーランド人のパートナーさんと一緒に暮らしている。

自然が大好きというYUKOさん。リノベーションの際に使用したのは、漆喰や無垢材などオーガニックな素材。リビングの壁は自分で手塗りしたそうで、ちょっとしたムラも味わいになっている。YUKOさん曰く、「建物の中はもちろんだけど、広い庭や歩いて1分の海岸で過ごす時間も楽しいのよ」。確かに夏はビールなぞ片手にガーデンパーティも良さそう…。えっ、夏は蚊が多くて庭はおすすめできない? そうよね、いいことばかりではないのが人生…。

もらったものでできた アップサイクルな家

「すごくかっこいい家に住んでいる」と評判なのはアパレルオーナーの平岡さん。なんでも家主さんの許可を得て、マンションの部屋をスケルトンにして大改装をしたそう。キッチン、チェスト、テーブルセット。設備や家具も個性的で素敵なものばかりだけど、「実はほとんどがもらい物」と平岡さん。知り合いのお店で出た不用品をリメイクして、施工も自分でやったらしい。しかも空間の構成を決めるために、模型を作って、試行錯誤したというからかなりの本格派。というかほとんどプロ。「リメイクの良さは想像力を引き立ててくれる事、間違いのない新品を買うより、中古品の活かし方を考える方が何倍も面白いし、びったりハマったときの喜びは格別。それにアップサイクルでしょ」という彼の言葉に私はただ頷くばかり。

平岡さんの考え方は道しるべになるけれど、不用品をもらったり(返すのも自分!)、リメイクしたりは、私には絶対に無理。たまに遊びに行かせてくださいね。

6畳のマイルーム

YUKIさん、YUKOさん、平岡さんに追いつくのは難しそうだから、もう少し人間力を上げるまでは自宅女子のままでいいかな。あ、お母さんがご飯できただって言ってる! MAHALO!



森の中で呼吸するような気持らのいい毎日の暮らし

[株式会社Fujikura建築設計 / 勝田 真一]

暮らしに機能と感性を。
「えひめの木にこだわった家」編

今建てたいのは、こんな家。
スタイルのある暮らしを分かってくれる
住宅デザイナーと、
実際に施工した家を紹介するぞー。
YouTube動画もcheck it out!

じっくりと時間をかけて
つくりあげていく
長く安心して暮らせる家

玄関からリビングに続くドアを開けると、上下階
がひとつつながりになった迫力の大空間に驚かされ
る。そして無垢材の美しさが躍立つインテリアと、
ほっとするようなやさしい空気感。大きな窓から入
る太陽光が屋内の隅々まで届き、東西の窓を同時に
開ければ、気持ちのいい風が通り抜ける。「冬暖
かくて夏は涼しい」を、自然の力を借りて実現した
快適な暮らしのがここにある。使い方や暮らし方を
考えて造作したキッチンや、デザインのディテール
を統一した造作家具。自ら木材加工を手がけるこ
ともできる木材を熟知した設計士が考え、優れた
技術を持つ大工にしかできない技術を用いて建
てられた家だ。ここには、自分たちが求めているこ
とは何かということを知っていて、心豊かな暮らし
を望む人にこそふさわしい、年月が経っても色あ
せない「上質感」と「本物」の価値がある。



上_アプローチにはロックガーデン風の植栽を。見た目が良
いしと同時にメンテナンス性の良さも重要
下_窓から見える景色がまるで絵画のよう。日中は窓から入る
太陽光、夜は街明かりを演出する



キッチンを裏にしてリビングとL字に組んだ和室は、開
けたままでも明るいニュアンスのある雰囲気を醸し出す。和室に
も直和感なく溶け込む和モダンなナイト

やさしい木のぬくもりに包まれたブ
ライベートエリア。和室内のプライバ
シーはしっかりと保ち、廊下は1階と2
階を共有する開放的な空間に



玄間に大きく出した壁と、深くとった折
で家の二部全体を温んだ個性的な外
観も、季節によって移り変わる光と風を
どう取り入れるかが考案された設計



SUKIBITO
住木人

家は住む人にとってこそ"住まい"となる
だからこそ、そこに住む人が長く安心して心豊かに暮らせる
居るだけでココロとカラダが
健やかになれるような心地よさがあって
耐久性や性能がしっかりと保たれていて
住む人それぞれの望みが叶えられた"住まい"を
一緒につくり上げていまといと考えています



CONTANT POINT
01

安心して長く暮らせる自然素材の住まい

簡単に使って安価でも、安心・安全と耐久性が理由で新建材は使わない。自然素材のやさしい空間のなかに、住まい手の「好き」や「こうしたい」をカタチにする。設計事務所にも工務店にもあてはまらない自由な東づくりが「fullbeta」のスタイル。



CONSTANT POINT
02

伝統技術を持った職人による丁寧な仕事

「木材の活かし方」をよく知る設計士が設計し、大工仕事が好きな伝統技術を持った職人が設計をもとに仕上げていく。舞場が好きな人、住むことにこだわりたい人と一緒に、楽しみながらじっくり取り組む丁寧な家づくりを行っている。



Works 株式会社Fujikata建築設計が選ぶたま



校文出版社

Fujihata建築設計

DESIGNER

勝 畑 真

大工の経験を持つ設計士であり、木材について熟知していることが強み。「お客様が満足する家であることが大事」という思いで家づくりを行っている。

株式会社
Fujihata建築設計

西寧市宇和制漆有限公司
电:0934-89-3837

fujihata.ko1985@gmail.com

対応エリア：東ア 中ア 南ア 海外

（原載《文藝研究》1982年第1期）

— 10 —

o HP Instagram

十一



屋久島の森で暮らすように、深呼吸できる場所

[昭和建設 一級建築士事務所 / 氏間 貴則]

地球に還る素材でつくる「MUKU.NOIE」平屋

日本の気候風土に適した自然素材を活かし、伝統建築の考えを踏襲した工法で建ててる。デザインと機能のハイブリッドワーク「昭和建設」の家づくりに惹かれたという施主夫妻。木口の漆喰が大きく、味のある屋久島の地形をはじめ、愛機構造の杉、吸湿性に優れた土壁パネル・モイスなど、地球に還る素材で平屋を建てる。邸内は、中央に置いたウォークインクローゼットで、LDKとプライベートエリアである

水まわり、居室を巧みにゾーニング。暮らし方に合わせ回遊できるコンパクトな間取りを描いた。断熱材も新聞を原料としたセルロースファイバーを使用し、高気密・高断熱な仕まいに。床下エアコンと、床面から換気する24時間換気システム「達家」の合わせ技で花粉、PM2.5もシャットアウト。屋久島の地形の豊かな香りに満ちた癒しの空気環境で、二人は健やかな暮らしを謳歌している。

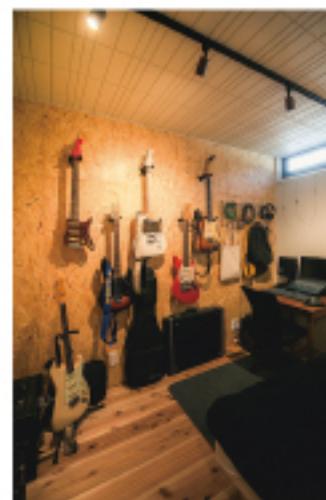
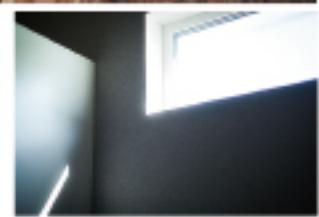


左_カーポートを一体化したスタイリッシュな外観。雨の日も濡れることなく車から部屋へ。
右_リビングのある南側の壁と斜天井には屋久島の地形を採用しアクセントに。
グインテグレーティング感のある装飾もカッコいい



木口塗原漆のある屋久島の地形、天井は滑らかな木口の愛機構造の杉でLDKを構成。キッチン収納も、壁の香りと天井の光景も含め、杉の無垢材で造作

LDKの壁は高いを張りし、空気をコントロールする土壁パネル・モイス。並り壁ともクロスとも異なるザラっとした表面の質感がナチュラルな空間を演出



古来が絶妙の夫の居室は、断熱材のセルロースファイバーを施工して防音仕様に。壁一面をOSBボードとし、ディスプレイやDIYの楽しみも充実する



昭和建設
一級建築士事務所

八幡浜市向陽352
TEL: 0120-50-3238
info@shishukan.com

販売エリア： 愛媛県 / 高知県 / 徳島県
対応業務： 注文住宅・高齢者の設計・施工、リノベーション

氏間 貴則

八幡浜市出身、京都建築専門学校卒。昭和建設代表取締役。一級建築士。屋久島の森と暮らす協議会会員。松山にも設計事務所を構え、幅広い建築物を手がける。

◎
子
の
お
か
い
な
は





go on an overnight trip to
Sadamisaki, and feel slowly time

佐田岬半島で過ごす一日。
ゆっくりと時間が流れる



Have a nice day!

佐田岬半島スロートリップ。
日々を脱いで、新しい私に出会う。



2. ムーンビーチ井野浦 ①
Moon Beach Ionoza



1. 壱と風の丘パーク ②
Seto kazuno-oka Park



Morning

いつもなら、顔を洗ってる時間かな。
でも今日、目の前にあるのは
鏡の中の自分じゃなくて見渡す限りの海、
水平線から昇る生まれたての太陽。
岬の先端の、白亜の灯台で気づく。
ああ、朝ってこんなに美しかったんだ。



Noon

街でランチするときも
からだにいいものを選んできたつもり。
でも、なんだろう。岬のごはんは舌だけじゃなく、
からだ中の細胞が「おいしい！」って叫んでるのがわかる。
「オーガニック」「無添加」「ダイエット」
みんな気にせず、いただきます。



ちょっとしたことに落ち込んで、気がつくとため息。そんな自分が嫌いになる前に
旅に出た。行先は日常からうんと離れた四国の端っこ。海を渡り、山を越え、絶景
を見ながら人と出会えば、新しい私が目を覚ましはじめる。



岬藍 Hanaai

Afternoon

藍染って、海のイメージじゃなかった。
でも、この青は、この海があつてこそ生まれる色。
作り手さんの話を聞きながら
お気に入りを探す、触れる、見つける、手にする。
五感がひらく感覚、ゆっくりと流れる時間がしあわせ。



5. 富士見堂製菓舗 Fujimido



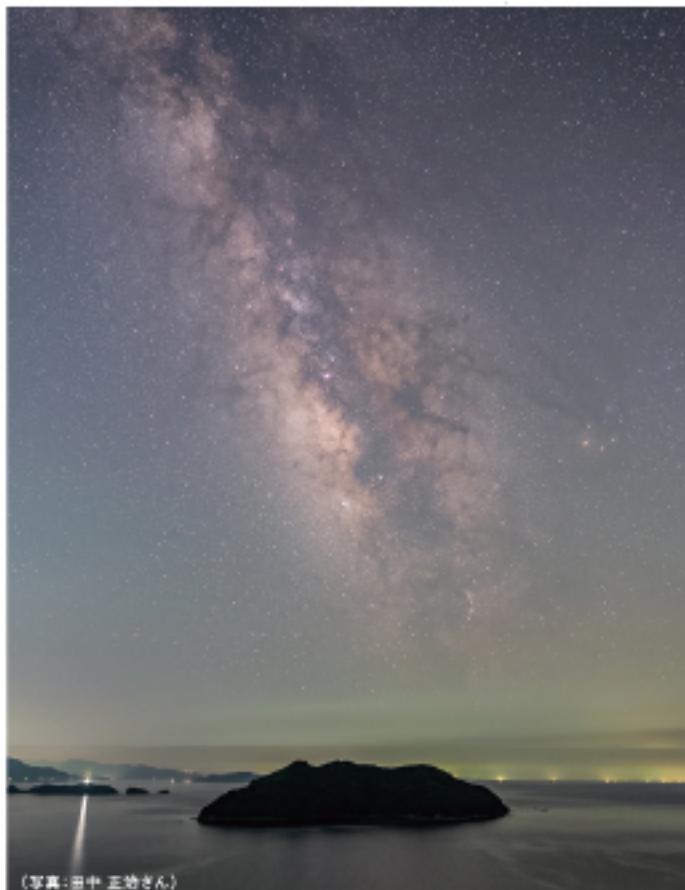
And night

海と海の間を一日歩いて、
きょうはここにお泊り。
ミサキ時間は、まだまだ続く。
高泉質温泉にとろとろ浸かって、
心づくしのごちそうに満たされて、
海上にひろがる露天の星たちを独り占め！
ああ、帰りたくなくなったらどうしよう。

6. 佐田岬 龜ヶ池温泉 Sadamisaki Kamegaike Onsen



(写真:田中 正始さん)



Our days
in
Sadamisaki



神戸から佐田岬へ。
藍に恋した、ふたりの冒険。

「岬藍 佐田岬半島ミュージアム店」オーナー
柏木 康司さん・圭子さん

神戸の地で和文化サロンを2013年から運営していた、柏木康司さん・圭子さんご夫妻。康司さんは書道、圭子さんは生け花を取り組む中で藍染に出会い、藍染の原料となるタデアイを育てる土地を求めて各地を巡り、縁あって伊方町にたどり着いた。

夫婦で移住してきたのは2018年。町役場に相談し紹介された郷の候補地は、背丈を超える草木が生い茂る“ジャングル”状態。岬の人々の協力のもと畑の開墾をはじめ、農業を一切使わない自然栽培をスタート。豊かな天然水と霧を育む大自然のおかげで、通常はバジル程度だというタデアイの葉は毎夏、大葉よりも大きく立派に育っている。

「広々とした海と山に恵まれた土地で、暮らしある神戸時代から一変しました。時間がゆっくりと流れる静かな環境は、都会生活のストレスとは無縁でとても快適！天の川を初めてみたときは、その雄大さに思わず『夢？』と思ったほど。虫や鳥など生き物の多様性や大きさにも驚かされました」。手作りの食事、たっぷりの睡眠、本当の豊かさ、贅沢を感じる毎日の中、移住2年目にはじめての子どもが生まれ、夫婦で子育てを楽しむとともに、未来のことを今まで以上に考えようになったそう。

「私たちの願いは、周辺の自然を守りながらサラダにしても食べられる安心・安全なタデアイを育て、天然素材を使った藍染を続けること。藍染を核に和の文化を守り、しっかりと伝えていきたい」。ブルーが似合う佐田岬半島で自分たちらしく暮らしながら、この土地で動き出した夢をさらに豊かに育てている。



はなあい
岬藍 佐田岬半島ミュージアム店

自然栽培によるタデアイで、宇和海と瀬戸内海の青に染める岬藍。書、花、絵、を柱にした季節の手仕事や体験ができる文化体験型ギャラリーショップ。

「佐田岬半島ミュージアム」1階
(西宇和郡伊方町塩成乙293)
tel. 0894-21-4785
HP. <https://www.hana-ai.com>
open. 11:00 - 17:00
closed. 月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)、
祝日の翌日、年末年始(12月29日～1月3日)
三施設の資料、施設整備のために
臨時休館となる場合あり。
三枚複数枚は変更になる
可能性があります。

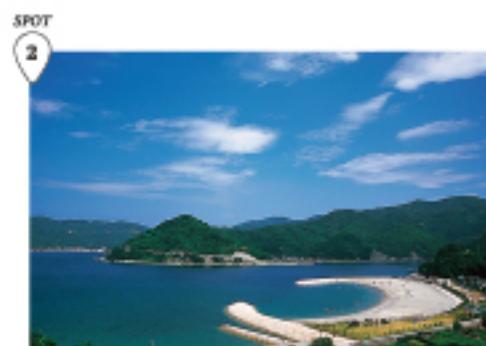




せと風の丘パーク

佐田岬半島のはば中央に位置する自然公園。絶景スポットとして人気の展望台からは、尾根づたいに並ぶ巨大な風車群と、北に瀬戸内海、南に宇和海の2つの海を望む壮大な風景が楽しめる。駐車場から展望台へと続く散策路の途中にある休憩施設には、風速や発電量、CO2削減量がデジタル表示される学習パネルを設置。

所在地: 伊方町川之浜
営業時間: 開業自由
料金: 有(26台)



ムーンビーチ井野浦

美しい三日月型をした白い砂浜が約300mにわたって広がる人工ビーチ。海水浴場の隣がキャンプ場になっており、芝生の区画タイプと芝生広場がある。広場の方は自転車の乗り入れができるので、オートキャンプも可能。炊事場、水洗トイレ、多目的トイレのほか、海水浴場換湯のため更衣室やシャワーは夏期限定で利用可。

所在地: 伊方町井野浦
営業時間: 開業自由
料金: 有(30台)



みなとオアシス 佐田岬はなはな

佐田岬半島の先端エリアに位置する伊方町観光交流拠点施設。敷地内には、新鮮な魚介や柑橘などの特産品が揃うレストランや直売所、気軽に立ち寄り可能なカフェのほか、町の歴史やエネルギーについて学べるギャラリースペースも。レンタサイクルや地元の人で職人による季節のお祭りなどアクティビティやイベントも充実。

所在地: 伊方町三崎1700-1
営業時間: ・しらすパークはなはな(商店) / 9:00~17:00
・しらす食堂はなはな / 10:00~16:30(L.O. 16:00)
・カフェ 本と桜 / 9:00~17:00(L.O. 16:30) / 毎週水曜休
・12月28日~1月1日、ほか不定休あり
料金: 有(約40台)



岬藍 佐田岬半島ミュージアム店

2024年8月にオープンした博物館「佐田岬半島ミュージアム」の1階にある文化体験型ギャラリーショップ。買い物のほか、藍染の体験や染め体験、書道、生き花などの文化講座を実施。2階の博物館では、佐田岬半島の自然、歴史、文化についてさらに詳しく学べる常設展示があり、オーシャンビューのカフェスペースも併設。

所在地: 伊方町臨海乙293
営業時間: 11:00~17:00
休日: 月曜(但し月曜が祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日)
※取扱繁忙期は時間、休日が変更になるほか、不定休あり
料金: 有



富士美堂製菓舗

伊方町九町(くちょう)の商店街、通称「九町銀座」にある昔ながらのお菓子屋さん。お若いの店に欠かせない駄菓子として、愛媛の南予地方で親しまれる「赤タルト」(白餡を赤色にした餡を巻いたタルト)は、伊方町で伝統的な名物とされる。近所のお菓子屋さんが集う店頭にはパンが並ぶ華やか日もあり。

所在地: 伊方町九町1-858-6
営業時間: 7:00~18:00
休日: 日曜
料金: 無



佐田岬 亀ヶ池温泉

2024年2月にグランドオープン。大浴場や露天風呂、サウナなどを完備する温泉施設には、和室、洋室が好みで選べる宿泊客室を併設。敷地内にRVパークエリアもあり、新鮮な魚介にこだわったメニューをそろえるレストランは、足湯でティーアウトもOK。館内のショップでも、佐田岬半島ならではの特産品などもそろえている。

所在地: 伊方町二見1283
営業時間: ・亀ヶ池温泉宿場施設 / 9:00~21:00(札止め20:30)
・レストラン「Dining寿」 / 11:00~14:30, 17:00~21:00
・ショップ「風の杜マルシェ」 / 9:00~21:00
・宿泊「亀乃湯別荘」 / 01:15:00~、00:00~11:00
料金: 第4木曜(レストラン「Dining寿」は毎週木曜定休) 有



伊方町観光商工課

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町浜浦1993-1
tel. 0894-38-2557



WEB
<http://www.sadamisaki.com/>



Instagram
伊方町公式アカウント
「ナダイアリー」
https://www.instagram.com/edairy_iwata_official/





Trust | **kubota chinretsu**

社/松山市朝生田3-8-20 FOCUS OH 内 電/089-989-9377



有限会社 窪田陳列
社/松山市安城寺町484

H P Instagram



上_ステンレスシンクの広さや引き出しの高さまで、数mm単位で調整できるフルオーダーキッチン。中_箪笥はもちろん本体素材などごとに応じて製作。提案には職人ならではのアイデアが。下_複合施設内のショールーム。ほかにないこだわりを実際に見て触れて体感できる。

のんびり、いこうや!! よどせん途中下車の旅。

よどせんの車窓から

予土線は愛媛県南部(宇和島市)と高知県西部(四万十町)を結ぶJR四国の鉄道です。車窓からは愛媛県側では、田畠広がるのどかな風景、高知県側は、壮大な四万十川の景色を眺めることができます。

あなたも予土線応援団になってみませんか? [QRコード](#)

YODOSEN サポーター募集中!

詳しくは [こちらをチェック!](#) [QRコード](#)

予土線駅前マルシェ開催中

A 伊予宮野下駅 [QRコード](#) 3世代で楽しもう! [QRコード](#)

B 近永駅 [QRコード](#)

C 松丸駅 [QRコード](#) 新しくも懐かしい春物を味わおう! [QRコード](#)

観光スポット 行ける 途中下車で START

始まりは、宇和島城から 宇和島城 [QRコード](#) カラマリ、じゃこ天

伊予宮野下駅 [QRコード](#) 三郎茶や高島茶屋

近永駅 [QRコード](#) 鹿の巣温泉

四万十川駅 [QRコード](#) 深水魚の水族館

松丸駅 [QRコード](#) 鹿の森公園

お問い合わせ 予土線利用促進対策協議会(愛媛県部会) YODOSEN サポーター事務局 宇和島市天神町7-1(愛媛県南予地方局地域政策課内) TEL:0895-28-6143

Life is Beautiful

ジユビタリティ

アースハート シルクワン
チャージシャンプー
【株式会社 アースホールディングス】



かわいい町



水と水に濡れた、香りでいる
まち。古民家が豊かな
まちづくりで作った
調味料や加工品は
本当にうれしい
まち。古民家が豊かな
まちづくりで作った
調味料や加工品は
本当にうれしい
まち。

日後のケアはこれ1本でOK! シルク生まれのノンシリコンシャンプーです。髪
で乾燥しがちな髪を洗いながら補修し、内部から弾力のあるみずみずしい
髪に導きます。

ハーブティー【ブルーストーン】



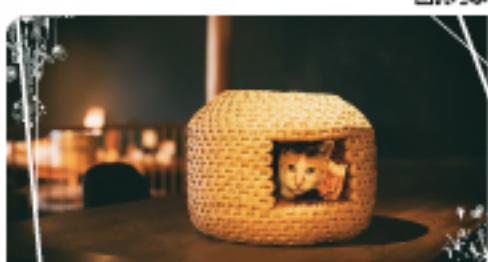
かわいい町



無農薬栽培、自然→加工→包装まですべての工程を完全手作業で丁寧に
作られたオリジナルティーは発色も豊か、色・香りをしっかりと楽しめます。

かわいい町

猫ちぐら 大【とらのすけ】



「ねこちぐら」とは、猫の寝床のことです。猫は狭いところや、暗いところを
好む習性があるため(お腹によって個性があります)、とても快適な寝床
らしいです。

Room Snap!

#06

石鎚山の見える田んぼの中にある「のどか荘 基らしの宿 計室」。時には、日が、時にはカ
レー屋。2024年中には古木麗さんにも完成予定、誰でもウェルカムに迎えてくれる建築好
きの2人、レッグラーのどか荘。

のどか荘
基らしの設計室

静しくは
インスタグラムを
チェック



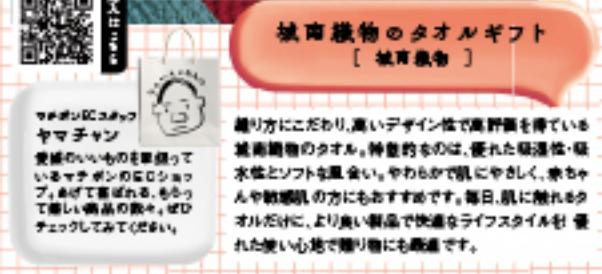
マチボン編集スタッフ
みおりんご
「ずっとやりたいと思っていた
面白い設計たいへん興味
あるは、カフェ通り」



Good Products #06



マチボンに良いもの有り〼

城南織物のタオルギフト
[城南織物]

城南織物のタオルギフト
[城南